

# 急性心筋梗塞で入院された方へ

患者番号:  
患者氏名:

様

aa

日付	入院当日(1月1日)	入院2日目(1月2日)	入院3日目(1月3日)	入院4日目(1月4日)	入院5日目(1月5日)
目標	1. 胸部症状が出現したら、すぐに医師、看護師に伝えられる 2. 安静が守れる 3. 疑問や不安が言える 4. 内服が飲める	1. 胸部症状が出現したら、すぐに医師、看護師に伝えられる 2. リハビリができる 3. 疑問や不安が言える 4. 内服が飲める	1. 胸部症状が出現したら、すぐに医師、看護師に伝えられる 2. リハビリで端座位になれる 3. 内服が飲める	1. 胸部症状が出現したら、すぐに医師、看護師に伝えられる 2. リハビリで立位になれる 3. 内服が飲める	1. 胸部症状が出現したら、すぐに医師、看護師に伝えられる 2. リハビリで20m歩行ができる 3. 内服が飲める 4. 一般病棟に転棟できる
内服注射	点滴があります(24時間持続)。 内服があります(看護師がお持ちします)。 ・抗凝固剤 				
検査	・心電図 ・血液検査 ・レントゲン ・鼻粘膜検査  血糖値測定(6時・14時・22時)	・心電図 ・血液検査 ・レントゲン  血糖値測定(6時・14時・22時)	・心電図 ・血液検査 ・レントゲン  血糖値測定(朝食前または毎食前)	・心電図  血糖値測定(朝食前または毎食前)	・心電図  血糖値測定(朝食前または毎食前)
処置	・腕の穿刺部位を圧迫帯で固定して手の圧迫帯を取って絆創膏を貼ります。2時間毎に圧迫をゆるめます。 ★穿刺側の手は強く曲げたり力を入れないでください。 ★シビレや出血がある場合は看護師にお伝え下さい。 ★足の付け根に管が入っています。足を曲げないようにして下さい。	・(首・足のつけね)の管を抜き絆創膏を貼ります。			
食事	食事は食べられません。 水分は摂取できます。  水分摂取量は確認します	食事は食べられません。 水分は摂取できます。  水分摂取量は確認します	食事が開始になります。 心臓高血圧食 (塩分6g コレステロール250g) 	心臓高血圧食 (塩分6g コレステロール250g)	心臓高血圧食 (塩分6g コレステロール250g)
安静	ベッドアップ30度まで可 看護師と一緒に身体の向きを変えます。 	心臓リハビリテーション開始 ベッドアップ90度まで可  ・テレビをみたり読書をすることができます。	端座位まで可 	立位まで可 	室内歩行可 20m歩行訓練をします。 
排泄	安静と尿量確認のためにおしこの管が入っています。 便は寝たまま便器でします。				おしこの管を抜きます。 便はポータブルトイレでします。
清潔	朝・昼・夕に蒸しタオルで顔を拭きます。 歯磨きと髭剃りをします。	蒸しタオルで体を拭きます。 		蒸しタオルで体を拭きます。 	
説明	医師より病気・治療についての説明があります。  看護師より入院生活についての説明があります。	リハビリ指導士から、リハビリについての説明があります。 			一般病棟に転棟します。 車椅子で移動します。

※これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りに経過しないこともありますのでご了承ください。

福井県立病院 循環器内科 急性心筋梗塞で入院された方へ 2017年9月改訂

急性心筋梗塞で入院された方へ(一般病棟)

患者番号:

患者氏名:

様

aa

日付	入院5日目・転棟(1月5日)	病棟2~3日目(6~7日)	病棟4~5日目(8~9日)	病棟6~7日目(10~11日)	病棟8~14日目(12~18日)
目標	・胸部症状が出現したら、すぐに医師、看護師に伝えられる ・リハビリで20m歩行ができる ・内服が飲める	胸部症状が出現したら、すぐに医師、看護師に伝えられる リハビリプログラムに沿った活動ができる 疾患について理解できる。 退院後の生活方法が理解できる。			
内服注射	点滴があります。 内服があります。  ・抗凝固剤	内服があります。 	内服があります。 	内服があります。 	内服があります。 
検査	必要に応じて、心電図・血液検査・レントゲンの検査があり  ※糖尿病の方は血糖を測定します。				
処置	毎日同じ時簡帯に体重測定をしてください。				
食事	心臓高血圧食です。 (塩分7g コレステロール250g)				
安静	心臓リハビリテーションがあります。 20m歩行訓練を行います。 室内歩行ができます。				
排泄	尿管を抜去します。	室内トイレに行けます。			
清潔		蒸しタオルで体を拭きます。 	リハビリで200m歩行可であれば、シャワーができます。 	入浴できます。 	
説明	「心臓病の再発を防ぐために」のパンフレットに沿って勉強を始めます。 	マンガ読本・ビデオ・パンフレットを使用します。 	退院までに、心臓リハビリプログラムにそって説明し栄養士より食事についての説明があります。  ご家族の方も一緒にお願いします。	薬剤師より薬についての説明があります。 	退院後の生活で、不安や疑問に思うことがあれば、お聞きください。 自宅での生活に合わせた退院指導を行います。